

新年度にあたってのごあいさつ

村長に就任して初の本格的な予算編成となりました令和6年度の一般会計の当初予算額は、過去最大規模の55億3,900万円となりました。その約半分は、災害復旧費を計上しており、新年度を台風災害からの全村早期復旧復興を果たし、新時代に向けた足掛かりとなる年度と捉え、機構改革を行い、課名も一新して、村政の重要課題に対応すべく、執行体制を構築し、新年度を「新生諸塚元年」として、新たな取り組みも加えながら、本村の限りない発展を目指し、正に、総力戦で村政の課題に取り組んで参ります。

本村の人口も減ってきておりますが、村民の皆様一人一人が見えているからこそ出来る小規模町村の強みを生かし、地域の課題をきめ細かく捉え、そこに時代が求める暮らしを創っていくことで、この地域に暮らすことの価値を高める事が出来ると考えております。

自立を決意した村として、故郷への誇りを持って、村政を進めて参りたいと思いますので、今後とも、村民の皆様のご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

諸塚村長 藤崎猪一郎